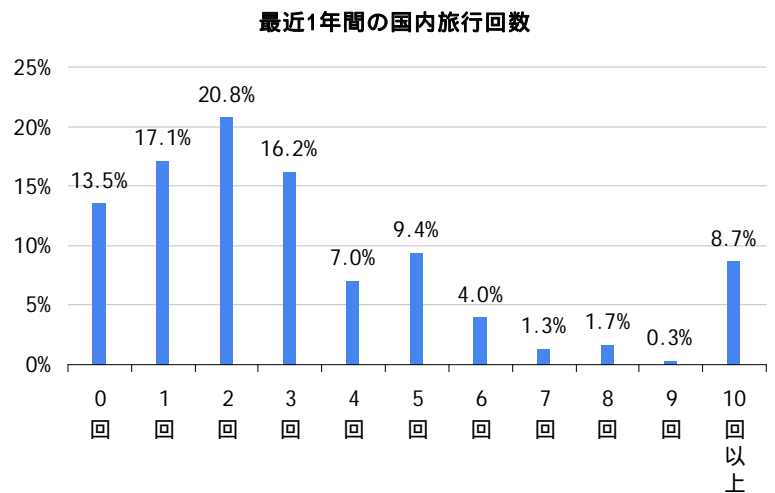
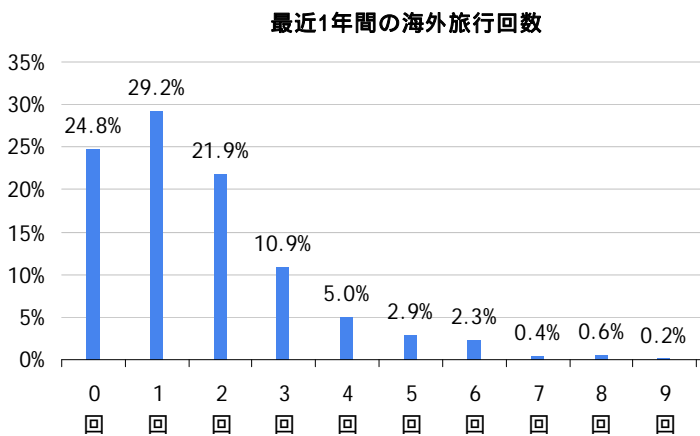
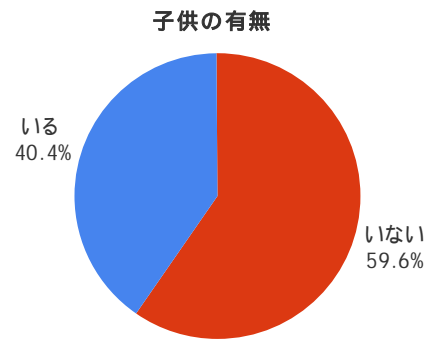
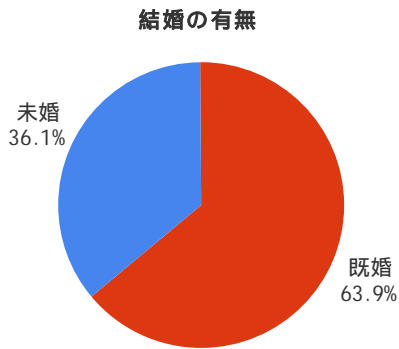
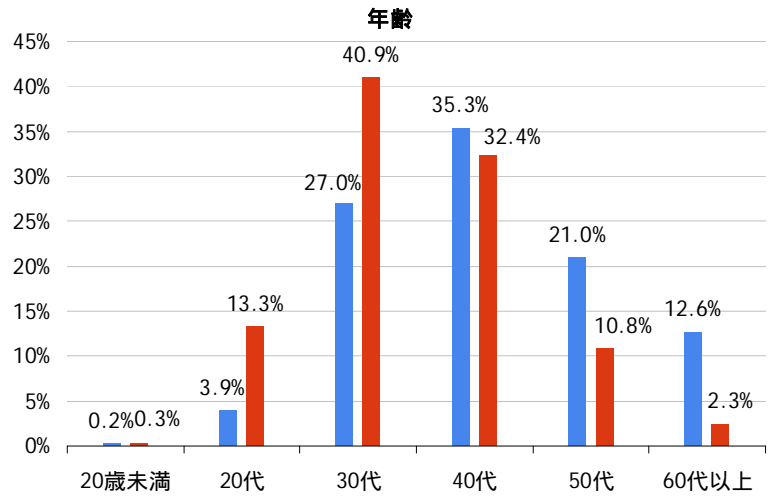
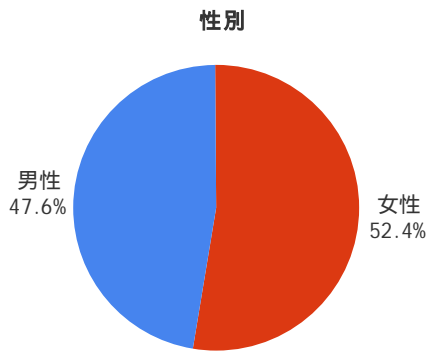


回答者プロフィール(n=1232)



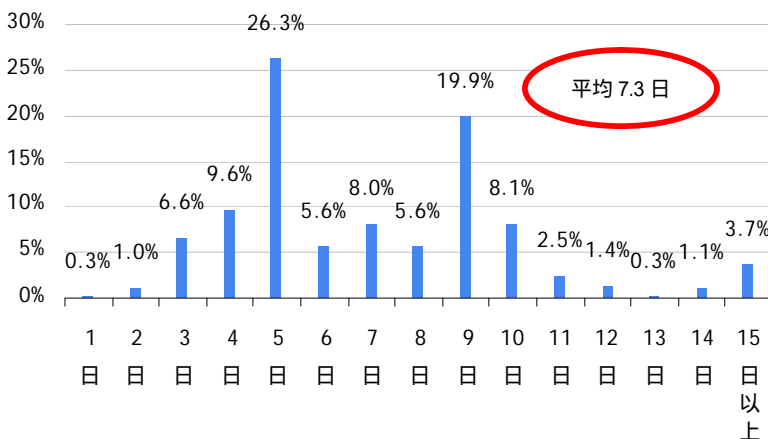
【TOPIC1】

2009年夏休みの連続休暇日数は平均7.3日。最も多いのは「5日」で26.3%、続いて「9日」で19.9%。

夏休みの期間中一番長い休暇日数について聞いたところ、平均休暇日数は7.3日。最も多い休暇日数は「5日間（26.3%）」、続いて、「9日間（19.9%）」、「4日間（9.6%）」となった。

また、過ごし方別に平均休暇日数を調べたところ、「海外旅行」予定者の平均休暇日数が8.7日、「国内旅行」は6.5日、「帰省」は6.7日と、海外旅行者の休暇が圧倒的に多いことが分かった。

夏休みの休暇日数 (n=712)



旅行日数の平均(過ごし方別)

過ごし方	平均
海外旅行	8.7日
国内旅行	6.5日
帰省	6.7日
日帰り旅行	4.8日
自宅中心で過ごす	6.8日
まだ決めていない	6.3日
その他	6.8日

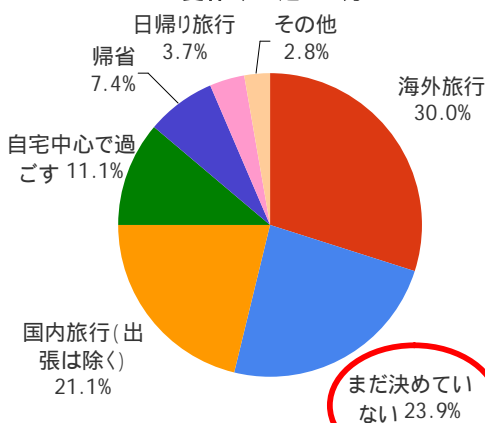
【TOPIC2】

夏休みに出掛ける予定の人（海外旅行、国内旅行、帰省、日帰り旅行）は全体の62.2%で、海外旅行が30.0%でトップに。予定が決まっていない人も23.9%おり、その理由として、「休みが決まらない」「予算が合わない」など、条件が定まらず夏の過ごし方を決めかねている人も多いようだ。

夏休みの過ごし方について聞いたところ、「海外旅行」が30.0%、「国内旅行」が21.1%、「帰省」が7.4%、「日帰り旅行」が3.7%と、夏休みにどこかに出掛ける予定の人は全体の62.2%という結果に。「自宅中心で過ごす」は11.1%に留まった。

また、「予定が決まっていない」人も23.9%おり、その理由として、「休みが決まらない」「予算が合わない」など、条件が定まらず夏の過ごし方を決めかねている人も多いことが分かった。検討している過ごし方としては、国内旅行の他、韓国など近場の海外をあげる人もみられた。

夏休みの過ごし方



まだ決めていない人のコメント

- ・子供が受験なので決めかねている。
- ・夫と休みがずれると思うので、きちんと日程が決まったら検討したい。
- ・旅行にはいくが国内外どちらにするか決めかねている。
- ・家族の予定がはっきりしないので未定。
- ・国内旅行に行くつもりだが未定。

【TOPIC3】

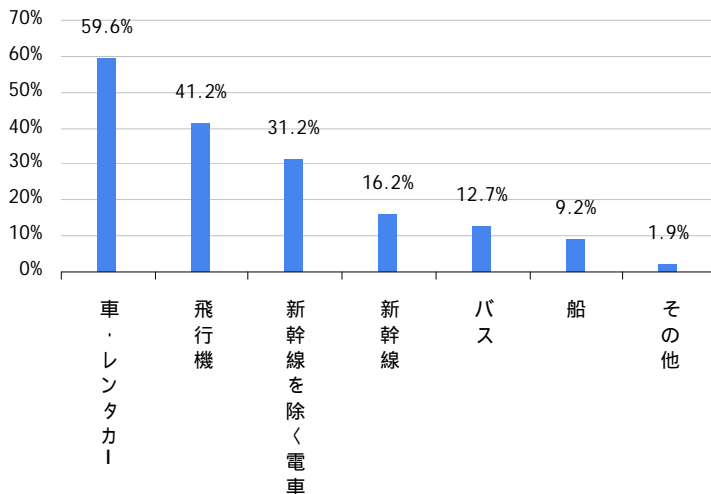
「国内旅行」を計画している人の利用予定の交通機関(複数回答)は「車・レンタカー」が最も多く59.6%、続いて「飛行機(41.2%)」「新幹線を除く電車(31.2%)」となり、「新幹線」については16.2%に留まった。行き先としては「北海道」や「沖縄」などの遠方に人気が集まっている。

夏休みに「国内旅行」へ出掛ける人が利用予定の交通機関は「車・レンタカー」が最も多く 59.6%、続いて「飛行機(41.2%)」「新幹線を除く電車(31.2%)」となった。新幹線については 16.2%に留まっている。

国内旅行者の行き先に関するコメントを見ると、北海道や沖縄など遠方へ出掛ける人が多く、利用交通機関も「飛行機」がGWの同様の調査結果よりも増えている。

また、宿泊施設や交通機関の手配方法は、「自分で手配する(個人手配)」と回答した人が多く、宿泊施設で81.0%、交通機関で66.6%となった。「旅行会社に手配を委託」は、宿泊が13.2%、交通機関が12.2%となっている。

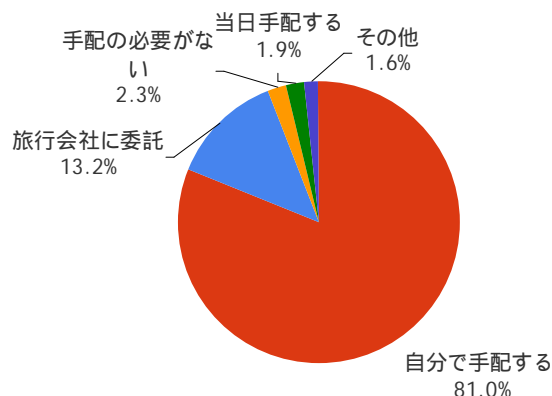
国内旅行者の利用予定交通機関(n=260) 複数回答



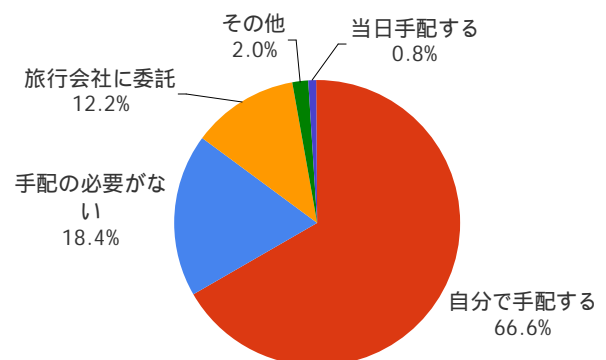
行き先に関するコメント

- ・ 沖縄の離島でのんびり
 - ・ 北海道でゴルフ
 - ・ 北海道(旭川・富良野・釧路) 3泊4日
 - ・ 沖縄に長期間と関西へ1週間と東北1週間
 - ・ 北海道、富良野、旭山動物園
 - ・ 石垣で5日、沖縄本島で5日の合計10日。移動日以外はダイビング
- など

国内旅行者の宿泊手配 (n=257)



国内旅行者の交通機関手配方法 (n=255)

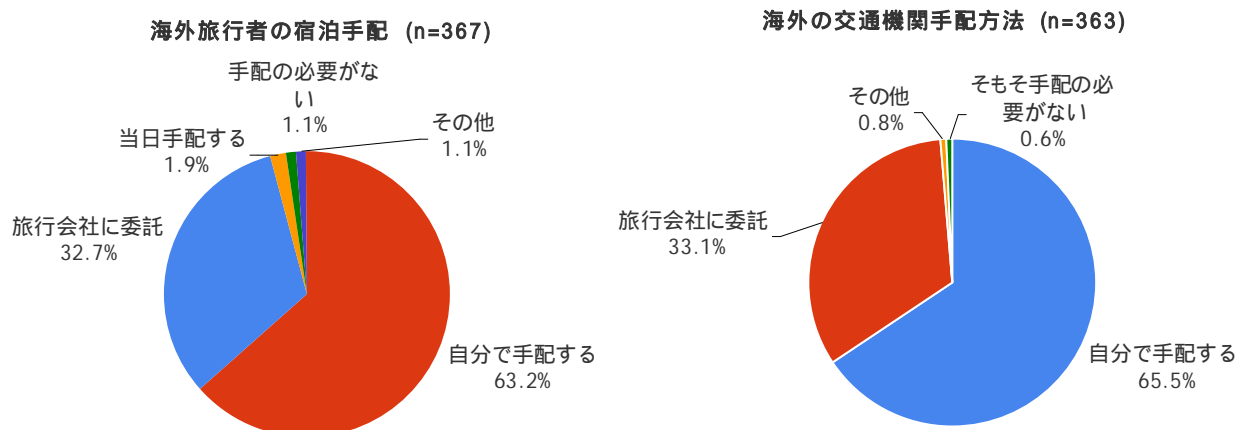


【TOPIC4】

海外旅行者の手配方法は「自分で手配する(個人手配)」が多く、宿泊で63.2%、交通機関は65.5%となっている。海外旅行者のコメントを見ると、燃油サーチャージの撤廃等好条件の影響もあるのか、近場のアジアと並びヨーロッパなど比較的遠方の人気が高い。

「海外旅行」を予定している人の手配方法は「自分で手配する(個人手配)」が多く、宿泊で63.2%、交通機関で65.5%となった。「旅行会社に手配を委託(パッケージへの申し込み含む)」は宿泊が32.7%、交通機関で33.1%となっている。TOPIC2で述べたように、夏休みの過ごし方を「未定」と回答した人が23.9%いるが、夏休みは各旅行会社からお得なパッケージが多く発売されていることから、海外旅行については、宿や交通機関へ直接予約を行わず、手軽なパッケージを利用する人が増える可能性がある。

なお、海外旅行者のコメントを見ると、「韓国」「中国」などのアジア、「バリ」「ハワイ」などのビーチリゾートに加え、燃油サーチャージの撤廃等の影響もあるのか、ヨーロッパ方面の人気が高いことが分かった。

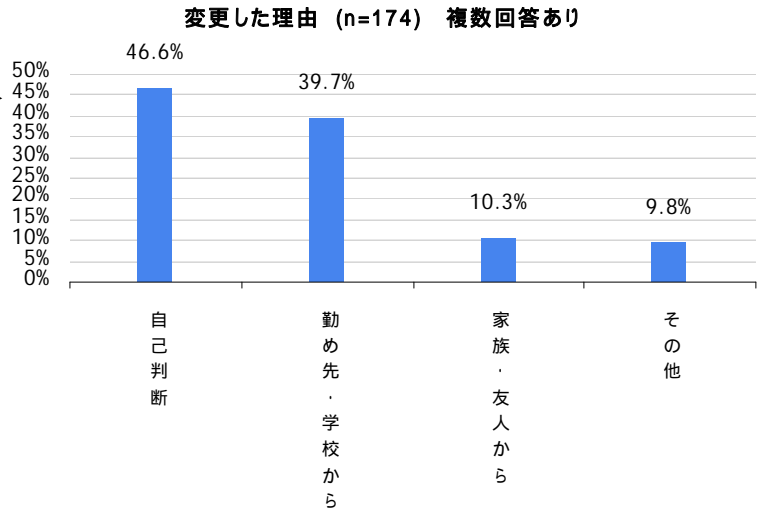
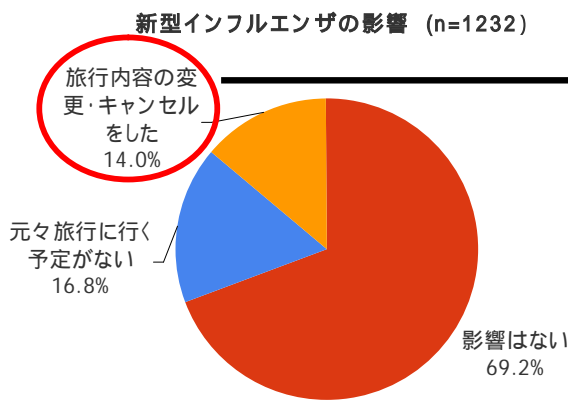


【TOPIC5】

新型インフルエンザの旅行計画への影響については、「影響はない」という回答が69.2%でトップだった。「行き先の変更やキャンセルを行った」という回答は、14.0%となり、理由としては、「自己判断で旅行を自粛」を選択した人が46.6%、「勤務先や学校などからの渡航自粛要請」が影響している人は39.7%となった（複数選択）。

新型インフルエンザが原因で、夏休み、秋の連休の旅行計画に影響があったかについて聞いたところ、「影響はない」と回答した人が圧倒的に多く69.2%、続いて「元々旅行に行く予定がない」が16.8%、行き先の変更やキャンセルを行った人は14.0%となった。

行き先の変更キャンセルを行った人の理由として「自己判断で旅行を自粛」と回答した人が46.6%、「勤務先・学校などからの渡航自粛要請」が39.7%、「家族・友人からの渡航自粛要請」が10.3%となった。「勤務先や学校などから渡航自粛要請」を選択している人のうち、約9割が「自己判断」を選択しておらず、個人としては「旅行に行きたい」と感じているものの、渡航自粛要請のため旅行を控えざるを得ない様子が伺える。



【TOPIC6】

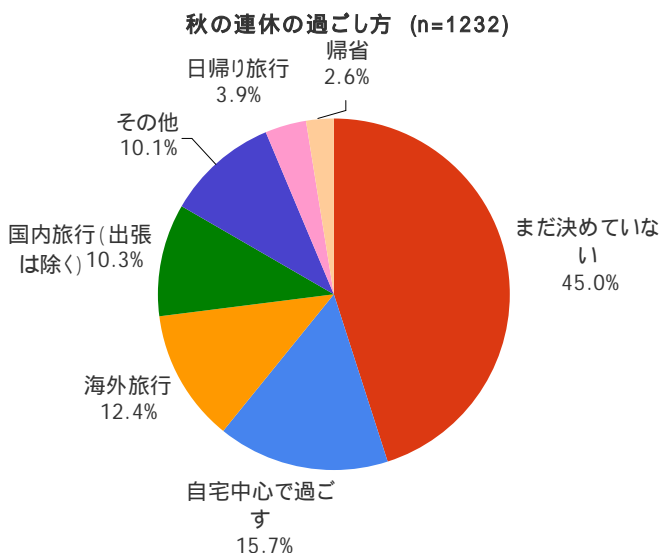
秋の連休の過ごし方について聞いてみたところ、現時点で「海外旅行」を計画している人は12.4%、「国内旅行」が10.3%となった一方、「まだ計画をしていない」という回答が、45.0%と一番多い結果となった。夏および秋の両方とも旅行の計画をしている人は全体の23.9%、夏も秋もまだ予定を立てていないという人は16.4%となった。

今年の秋9月19日～9月23日は、暦どおりの休暇が取得できれば5連休となる。この連休の過ごし方についても質問を行ったところ、「まだ計画をしていない」という回答が、45.0%に上った。

現時点で海外旅行を計画している人は12.4%、国内旅行は10.3%、帰省は2.6%、日帰り旅行は3.9%で、秋の連休にどこかに出掛ける予定の人は、全体の29.2%となった。

また、現時点で夏と秋、両方とも旅行の計画をしている人は全体の23.9%で、夏・秋のいずれかに旅行を計画している人は43.5%に上る。また夏、秋ともに、まだ旅行の計画を立てていない人は16.4%となった。

航空券が7月～9月発券分より燃油サーチャージが0円になることから、7月以降に申込みが増えることも考えられる。



夏と秋の過ごし方比較

		秋休み			合計
		出掛ける	出掛けない	未定	
夏休み	出掛ける	23.9%	13.1%	25.2%	62.2%
	出掛けない	2.4%	8.0%	3.5%	14.0%
	未定	2.8%	4.6%	16.4%	23.9%
	合計	29.2%	25.7%	45.0%	100.0%

< 調査目的 >

旅行好きのフォートラベルユーザーが2009年の夏休みをどう過ごす予定か、旅行消費・動向にどういった影響があるのか、実態を把握する。

< 調査期間 >

2009年6月11日 - 2009年6月14日 の4日間

< 調査対象 >

今年5月に行った「2009年GW旅行動向調査」(1)回答者3154名を対象にメールにてアンケートを実施。

回収数：1232件(回収率39.1%)

有効回答数：1232件